スライドライト畦畔　S－17型 S－24型

パーツリスト

図番	コード番号	部品名称	個数		備考
1	1127133	キャップ	1		
2	1118002	噴口(S-17)	1		穴径…φ1.8
2	1118102	噴口(S-24)	1		穴径…φ2.4
3	3112800	Oリング	1		S－10
4	1132703	パイプ一式	1		
5	3100300	Oリング	3		P－7
6	1127602	パッキン	3		
7.8	1127603	副ノズル取付台(完)	3		Oリング付
8	3100900	Oリング	3		P－12
9	1127604	副ノズル本体	3		
10,11	1127113	副ノズル取付軸（短）(完)	2		Oリング付
11	3100400	Oリング	3		P－8
12	1128004	ワイド噴板用パッキン	2		
13	1118207	ワイド噴板	1		1－20(第四用)
14	1128003	キャップ	2		黒色
15	1105703	ワイド噴板	1		1－1(第三用)
16,17	1127606	アダプター(完)	1		Oリング付
17	3100600	Oリング	1		P－10
11,18	1127117	噴口取付軸（長）(完)	1		Oリング付
19	3100800	Oリング	1		P－11
20	1127608	自在本体（完）	1		
21	1101203	パッキン	1		
22	1105702	噴板	1		穴径…φ1.5(第二用)
23	1101204	キャップ	1		

図番	コード番号	部品名称	個数		備考
24	1127610	樹脂カバー(完)	1		ゴム板付
25	1127611	ビス	2		M3.5×22
26	1127612	ナット	4		M3.5
27	1127613	ビス	2		M3.5×25
28	1114507	握り	2		(17×17 黒)ゴム板、ビス付
29	1127007	肩掛バンド	1		
30	1101699	ジョイント金具(S-17)	1		G3/8男×G1/4女
31	1132701	水入口	1		(G3/8)
32	1132702	スライドパイプ	1		
33	1132310	スペーサー	1		
34	1132311	スライドパイプ元ねじ	1		
35	1132309	ブレーキOリング止め	1		
36	1132315	Oリング(フッ素)	1		P－12
37	1132308	Oリング座	1		
38	1132307	スリーブ	1		
39	1132306	ブレーキ	1		
40	3101200	Oリング	1		P－18
41·42	1132304	スライドロックナット(完)	1		樹脂スリーブ、ビス付
42	1132305	ビス	1		M2.5×3
43	1132303	クッションゴム	1		
44	1132302	スライドパイプ先ねじ	1		
45	1132312	チップ保護スリーブ	1		
35～40	1132313	ブレーキ一式	1		
46	1126704	吊環	2		
47	1132314	パッキン	1		
48	1132315	Oリング	1		S-15

弊社ホームページでも検索できます。
スプレーノズルのパイオニア永田製作所 で検索し パーツリスト をご覧ください。

11327-001

⚠ご使用前に必ずお読みください

取扱説明書

スライドライト畦畔 シリーズ

“特許・実用新案出願中”

S－17　　最高使用圧力3.0MPa
S－24　　最高使用圧力3.0MPa

⚠安全に防除作業をしていただくために

この度はスライドライト畦畔をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。安全で快適な防除作業を行っていただくために、ご使用前には、この説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。この取扱説明書では安全な作業をするため、守っていただきたいポイントに⚠のマークを表示し説明していますのでよくご理解され、事故のない安全な防除作業をしてください。なお、本書はいつでも内容が確認できるように、大切に保管してください。

スライドライト畦畔シリーズの特長

このスライドライト畦畔は、従来の畦畔ノズルの概念を超越した全く新しい機構(特許)を取り入れ、今までにない、広範囲に長帯域均等散布に、より接近したノズルです。
主噴口付き先端パイプは、圃場にあわせて伸縮調整できます。ご使用になりたい長さに延ばし、十分にグリップをロックしてご使用下さい。⚠一層到達性が上がります。新機構のブレーキスライドシステム(特許出願中)を採用しており、不用意にグリップのロックを忘れた場合でもパイプが延びるなどの事故が無くなりました。一方では長帯域等散布の調節も3個の副ノズルが分担し繊細な調整は個々のノズルでコントロールできます。

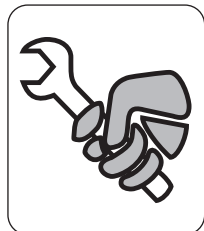
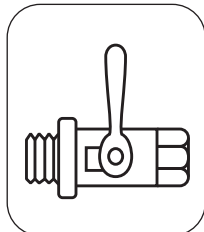
機能操作の説明

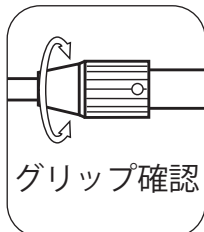
⚠主噴口の散布をより遠方に到達させるには、スライドパイプをご使用になりたい長さに延ばしてから、ロック用グリップを完全にロックしてください。加圧し散布作業をする前、又は作業中には、絶対にロック用グリップを緩めた状態にしないでください。新機構のブレーキシステムにより不意の加圧時にもスライドパイプにブレーキがかかりスライドパイプの飛び出し事故やノズルの故障は低減されましたが、スライドパイプを収縮させた状態でロック用グリップが緩みますと、事故や故障の原因となる場合があり危険です。

⚠副ノズル（第2、第3、第4、）は各々が単独に調整できます。圃場の形態、散布圧力等により均等に散布できるように調節してください。第2噴口（手元下部に設置）を第3、第4噴口が両サイドで噴霧している中間を、主噴口と平行に直進するようにセットしますと、噴射流により両サイドの噴霧が中央に引き寄せられ直線状態の散布ができます。副ノズルの調整は必ず肩掛けバンドをして中間グリップをしっかり握り調節してください。

http://www.nagataseisakusyo.co.jp

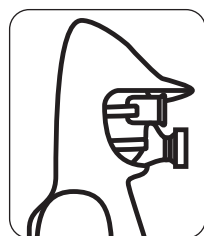
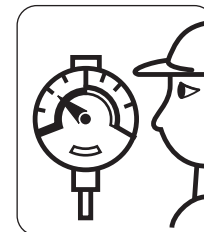
⚠注意

作業前点検準備

⚠ (1) **毎回作業前にはホース取付部及びノズル各部ネジのゆるみまたは、損傷異常箇所がないか点検のこと。**
使用前には必ずコック、ホースとの接続部及び各部のネジに緩みがないか工具で点検し、ゆるんでいる時はしっかり締めてからお使いください。
締め付けが悪いと液モレを起こし、農薬をかぶる危険があります。

⚠ (2) **ノズルのバルブが完全に閉まっていることを確認のこと。**
使用前には手元コックが閉まっているか確認してください。
開放したまま動力噴霧機を運転しますと、水圧によりノズルがホースごと振り回され大変危険です。

グリップ確認

⚠ (3) **ロックが完全にしまっているか確認すること。**
スライドライト畦畔シリーズは全長が伸縮する構造になっているため作業前には、必ずロック用グリップが完全に締まって固定されているか確認してください。
ゆるいまま手元コックを開きますと噴射と同時に水圧によりスライドパイプが勢いよく飛び出しショックにより、故障または事故の原因になりますので十分注意してお使いください。

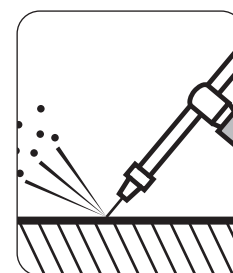
⚠ (4) **ノズルの先端は如何なる時でも絶対に人や動物及び危険物には向けないこと。**
ノズルの先端は如何なる場合でも絶対に人や、家畜、10m以内の近くの遮蔽物に向けて噴射しないでください。

⚠ (5) 農薬の均等散布、飛散防止、被爆防止のため、無風時間帯に作業をしてください。
特に農薬の説明書を良く読み圃場の近隣には十分注意し飛散による農薬汚染のないように作業してください。

作業開始及び使用中の厳守事項

⚠ (1) **作業時は防水服・保護用具を必ず着用のこと。**
作業中は農薬の被爆災害を受けないために、必ずフード付防除服、ゴーグル、防毒マスク、ゴム手袋、長靴等を着用してください。

⚠ (2) **ポンプの作動中はノズルの補修、放置をしないこと。**
ポンプを可動し加圧する前には手元コック、ロック用グリップが締　まっているか確認し、中間グリップをしっかり持って手元コックをゆっくりと開いてください。
噴射と同時に相当の反動がありますので注意してください。

⚠ (3) **指定圧力以上での使用は絶対しないこと。**
スライドステン切替畦畔シリーズの使用圧力は2.0MPa又は1.5MPaでご使用ください。
最高圧力以上で使用しますと、シール部、溶接部の漏水損傷、又はロック部が効かなくなり危険です。

⚠ (4) **体調管理をすること。**
作業中に体の異常を感じたときは、必ず作業を中止し休息するか場合によっては医師の診断を受けてください。

作業終了後遵守事項

⚠ (1) **作業後はノズルの残圧処理を行うこと。**
防除作業終了後はポンプを停止しても、ノズル本体及びホース内には使用中の薬液が残っています。必ずノズルの先端を前方下に向け、人や危険物がないか確認した後にバルブを開いて圧力を抜いてください。

⚠ (2) **作業後は速やかにノズル本体の洗浄を行うこと。**
防除作業終了後ノズル本体を洗浄せずに長時間放置しておきますと薬剤が固着して、チップの目づまり及び他の箇所の故障の原因になりますので十分注意してください。

⚠ (3) **運搬、保管、取扱上の注意をすること。**
使用後はノズル本体内の薬液を抜くためホースから外してください。運搬保管に際しては下積にしたり、投げたり引きずったり他の目的には使用しないでください。寒冷地・冬季等では残水のまま放置しますと凍結破損をおこす恐れがありますので十分注意してください。なお、ノズルは子供の手の届かない屋内にて保管してください。